



2023年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社ショーエイコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 芝原英司
(コード番号：9385 東証プライム市場)
問 合 せ 先 執行役員コーポレート統括部長 稲谷和樹
電 話 番 号 06-6233-2636

営業外費用、特別損失の計上及び業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2023年3月期第4四半期において、下記のとおり営業外費用、特別損失を計上しましたのでお知らせいたします。また、2022年5月13日に公表しました2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の連結通期業績予想につきまして、本日公表の実績値との間に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外費用（デリバティブ評価損）の計上について

デリバティブ評価損の発生および内容

金額 522,444千円

内容 輸入取引における為替変動リスクのヘッジ目的のために締結しております通貨オプション取引において、急激に円高に進んだ影響を受けて、2023年3月期第4四半期連結累計期間において、デリバティブ評価損522,444千円を計上することとなりました。

2. 特別損失の計上について

当社連結子会社であります株式会社ファインケメティックスについて、経営環境の変化等により買収時に見込んだ策定計画を下回って推移していること、また今後の業績動向等を踏まえ回収可能価額を慎重に検討した結果、顧客関連資産及びのれんの「減損損失」1,641,697千円を計上いたします。

3. 2023年3月期通期連結業績予想値と実績値の差異について

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 22,442	百万円 685	百万円 664	百万円 422	円 銭 54.72
実績値 (B)	20,745	154	▲332	▲1,617	▲209.30
増減額 (B - A)	▲1,697	▲530	▲996	▲2,040	
増減率 (%)	▲7.6	▲77.5	-	-	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	19,268	176	183	89	11.56

(1) 差異の理由

当社グループの通期の連結業績につきましては、特に利益面につきましては、原材料価格の高騰や為替の急激な変動により売上原価率が上昇しました。一方、昨年末にかけて為替相場が急激に円高に振れたことでデリバティブ評価損を営業外費用に計上したこと、また株式会社ファインケメティックスにかかるのれん等の減損損失を特別損失に計上したことが要因となりました。

今回、期末配当予想（1株当たり20円）の修正はございません。今後も企業価値の向上に努め、株主の皆様へ安定的な利益還元が実現できるように取り組んでまいります。

以上